

広報



かわにし

平成元年 1 / 10 No.365

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)

(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

| 人口の動き | |
|------------|------------|
| — 1月1日現在 — | |
| 男 | 4,581 (1) |
| 女 | 4,654 (-3) |
| 計 | 9,235 (-2) |
| 世帯数 | 2,277 (2) |

()は前月比較

迎春



美しい音色で 初の県代表

12月14日 川西中学校吹奏楽部

12月11日、県のアンサンブル(小人数の合奏)コンテストで、川西中がみごと金賞を獲得。1月22日関東大会に出場することになりました。

演奏曲の「ピザ・パーティー」は、みんなが大好きな曲で、出場するならこの曲を、と生徒自身が選んだそうです。

指導の矢沢奈穂美先生は、「県の代表として、演奏する人も聴く人も楽しくなるようなステージにしたい」と話していました。

<出場メンバー> 写真前列左から(敬称略)

戸田美和子(2年、トランペット)、小海利枝子(同)、高橋奈歩(2年、ホルン)、仲貴美子(同)、羽鳥徳子(3年、トロンボーン) 若山浩子(3年、ユーホニューム)、清水和幸(2年、チューバ)



休日救急医

1月15日 庭野医院(寿町) ☎52-2711

16日 大坪医院(四日町) ☎57-6100

22日 中条病院(中条) ☎57-3018

29日 池田医院(本町西) ☎52-2581

2月5日 山口医院(袋町中) ☎52-2174

11日 山口医院(下条) ☎55-2003

議会報告

一億円配分の町構想は

戸田 哲次 議員

竹下首相は、地方交付税剰余金などを、全国市町村一律に一億円ずつ配分すると発表した。六十四年度予算編成にあたり、ふるさと創り構想をどのように

とらえ、実行に移されるか。

南 雲 町長

国・県から正式な通知が入り次第、具体的な検討に入る。一億円を活用する事業は、町が自らの知恵を結集して考え、特定なものに絞ることが大切だ。仮に一億円で足りないなら、許す範囲で町費や起債の上積みをして弾力的に対応したい。

十二月十九日から二十四日まで、第七回町議会定例会が開かれました。
第二日目の十九日は、九人の議員から一般質問がありました。翌二十日は、六十二年度の一般会計と八つの特別会計決算が認定されました。続いて、国保の「保険料」が「保険税」に変わるための条例が提案され、産業厚生委員会に付託されました。議決日の二十四日は、産業委員会に付託されていた国保条例や、五件の一部改正条例などが、それぞれ原案どおり可決しました。議決の「保険料」は、昭和六十三年十二月十九日のものを採録し、まとめたものです。



新型除雪機械の納車 (63・11・28)

克雪宣言と屋根雪処理

登坂 茂 議員

① 克雪都市宣言は、小千谷市が五十四年、十日町市が五十六年から始めた。町はこれに取り組み考えはないか。

② 屋根雪処理の融資制度はあるが、融雪型屋根に補助金制度を設ける考えはないか。

③ 岩瀬北地区では、国道四〇四号改良に関連して共同の車庫用

地を確保している。補助制度をお願いしたい。

南 雲 町長

① 雪の問題は、重点施策として懸命の努力をしている。その程度を他市町村と比較することは避けたい。流雪溝計画を推進する。六十四年度は、農業用ダム

米の自由化と行政の対応

柳 藤作 議員

① 食糧関連法が徐々に改正されている。行政の対処すべき課題について伺いたい。

- (1) 米の消費拡大運動の推進
 - (2) 米の生産費低減方策
 - (3) 農業課税、特に農地の固定資産税の軽減対応
 - (4) 米の流通対策とブランドの確立などの対応
 - (5) 後継者の育成問題
- ② 道路除雪は能率のみを優先し、各戸玄関前の処理が粗暴のようだ。業者の指導を願いたい。

南 雲 町長

用水の水利権取得の年とし、六十五年以降、国・県の補助事業を導入整備したい。

② 共同住宅は別として、個人住宅は補助制度になじまないのではないかと考える。

③ 岩瀬だけでは足りない。家屋の密集地はさらに厳しいと思う。今後の検討課題と思っている。

い(がい)化して、無法地帯という印象を受ける。

(1) 学校給食拡大運動、純米酒愛用運動、米菓の共同購入運動、農協催事、料理講習などで実績をあげている。

(2) 肥料価格安定法の廃止が検討されている。町農業委員会では、農機具費の問題と合わせ関係機関に意見書を提出するな



徹底した機械化が進む収穫作業 (63.9.14野口)

千手まつり (63・9・1 朝日町高橋文江さん撮影)



ど、具体的な行動を展開している。今後の活動に期待したい。

(3) 大型機械や施設投資など、変化に対応した制度措置改正の必要性は認識している。関係機関と提携して、法改正など積極的に活動したい。

(4) 川西米としてのブランド確立が必要だ。適地適作のうえで、市場原理、競走原理導入の中で生き残れる農業の確立に努めたい。

むらおーしの成果と対応策

小海貞二 議員

- ① 「タニシの缶詰」など特産品の販売開拓状況を伺いたい。絹織物(つむぎなど)、野沢菜漬、地酒などを町推奨品とする認定登録を、制度化する考えは。
- ② 「かわにし雪まつり」の来年の構想と今後の推進体制は。
- ③ 活性化対策をさらに推進するため、新しい部門を設置してはどうか。

南 雲 町長

① まだ、試作の域を脱け出していない。流通、販売についても検討が必要だ。推奨品の認定は、県や県内の事例など勉強しながら基準づくりを進めたい。

② 年明けには体制を固めたい。来年の構想は、ことしとほぼ同

(5) 各家庭でも農業に夢を育てていくような話題を提供する必要があるのではないか。生産組合が中心になれば、水田にかわりのある世帯全部が、一人ひとり農業後継者の必要はないと思う。いずれにせよ各農家、農協、農委らが一体となって、経営増、経営改善目標を明確にした対応をしてまいりたい。

② 業者指導によって意にそうように努めたい。

じ内容だが、スキー場管理組合は、さらに飛躍したものを考えているようだ。観光資源開発のために、川西八景を募集選定し、将来に向けての対策としたい。③ とてもリゾート指定の重点整備地区のようなわけにはいかない。退職者も予定されるので構については検討したい。

ニシキゴイの振興策は

滋野一郎 議員

① 十日町織物産地にも日の目が覚えてきたようだ。織物産業の発展と定着に対する政策を聞きたい。

② ニシキゴイ生産農家の育成と振興策を聞きたい。

③ 主要地方道小千谷十日町津南線をせめて町内から真人地区まで幅員一〇メートルに改良することを期待する。

④ 上水道関係以外の水資源について、J.Rとの具体的な交渉が始まっているか。

南 雲 町長

① 十日町織物産地の売上高は前年を上回るとは確実のようだ。いわゆる糸偏産業は町民性、町民の体質ともマッチした分野である。誘致企業でも立派に定着できる見通しとなっている。今後糸偏に強い町のイメージを大切にした。行政の支援させていitだく分野を見極めながらお手伝いしたい。

② 白倉を中心とするニシキゴイは、産業としての位置づけが困難な状況で残念だ。国道改良などの条件整備に配慮したい。団体の補助は町の臨調答申で廃止することになっている。錦鯉組

合などは、微妙な状態にあり、新年度予算編成で検討したい。

③ ほ場幹線の完成で、県道の交通量は激減している。一一七号と四〇四号に接近した状況から、国道昇格も望み薄だ。そこで、都市計画の街路事業で整備する方法がある。ただし、これは当町内だけに限られてしまう。

④ J.R水路トンネル工事は、六十五年年度通水が可能という見通しだ。現在わき水は毎分四・五トン、半年間で川西ダムいっぱいの量が出ている。本年は雨量が多かったせいか、被害も出ていないが、観測井戸に注目しながら、住民に迷惑の及ばないよう考慮したい。わき水利用の恒久的施設問題は、時期が早いと考える。話は進めているが結論めいた具体的なものはない。



「ニシキゴイ」を語る白倉の生産者(62・10・1白倉自慢会)

公営住宅の建設計画は

平野正義 議員

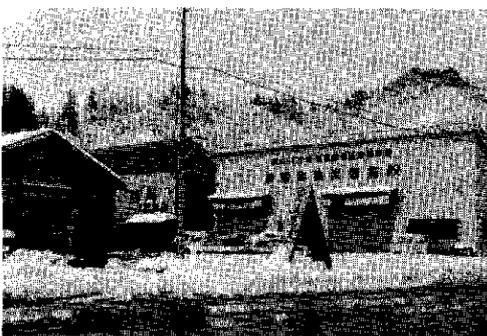
ことし三月に策定した総合開発計画に、公営住宅の建設が予定されている。この実現に向けての考えを伺いたい。

南 雲 町長

現在進めている教員住宅が、広い意味での公営住宅である。六十四年度、橘小学校区に六世帯分を建築すれば完了する。起債償還の完了したのから一般

住宅にするつもりだ。それで不足する分を、ということと総合開発計画で強調した。主に持家が困難な低所得者の利用を最優先させたい。

六十六年に新十日町大橋が完成するので、関連事情から一年でも早いほうが望ましいといった判断、あるいは、希望者がかなり多いという状況などを考慮し、区画整理事業の山野田地区の一郭に保留地を確保して進めたい。早めに住民意向調査結果を求め弾力的に対応したい。



国道252号沿にある農産物加工施設(63.12.18)

文化会館と商店街づくり

清水 進 議員

総合開発計画では、六十五年度に文化会館の建設が計画されている。

- ① 鉄筋コンクリート二階建て延べ面積二二〇〇平方メートル総工費五億円となっている。可能な限り日本建築文化の木材を使って、町民の憩いの場、安らぎの場にしていただきたい。
- ② 文化会館と商店街づくりとを合わせて進める考えはないか。



総合センターでの版画教室 (63.11.16)

ル、図書室、展示場も必要だ。単に町民だけの会館にとどまらず、例えば、東北の片田舎に造られたパツハホールのように、世界中のアーチストを呼び、全国からの聴衆が集まり、住民の文化意識の向上とともに、活性化に貢献しているように、そういった面での検討も必要だと考

老人保健施設の導入を

根津健治郎 議員

去年十二月、老人保健法のなかで老人保健施設が創設された。ただちに、県に働きかけて導入を進めていることは感謝する。しかし、医師対策や施設の受け入れで中里村より一歩遅れているとのこと。ぜひ、老人保健施設の積極的な導入を願いたい。

南 雲 町長

残念ながら、この施設の設備基準などの面で計画書の提出はできない状況だ。しかし、よりよい老人医療と介護を目指し、近い将来ぜひとも必要と考える。問題は、常勤医師、理学療養士、看護婦らの確保である。有資格者を町で養成することも考

える。まだ具体的な状況ではないが、仮称文化会館建設基金条例を、六十四年三月の議会に提出したい。

- ② 県が実施した町の六十一年度消費者動向調査では、買い物客の町外流出が五六・五％に達している。商店街づくりは一朝にして結論はでない。商工会には来年度も引き続き資金的援助をし、検討していただく考えだ。

えられる。当面、中里村から一年も早く造っていただくことが、地域全体の医療にプラスと考えている。

大豆の乾燥施設設置を

田口直人 議員

- ① 公営住宅は、若い世代向きの建物に仕上げるべきだ。周りは公園化し、七・八階建てくらいの四〇〇五〇世帯規模のものを考えられないか。
- ② 転作物の大豆コンバインも開発されたが、乾燥調整に手間がかかる。乾燥、調整施設を設置できないか。
- ③ 誘致の工場や各種施設が整備されている。しかし、将来を見越した土地利用構想がない。用途別地帯を適正に配置するような全体構想が必要ではないか。

南 雲 町長

- ① (平野議員の質問に対する答弁と一部同内容につき省略) 建設省の補助事業では、所得制限が厳しく、逆に該当者が見当たらないことになりかねない。したがって公営住宅はご希望とは程遠いものしか造れないことになる。さりとて、山地から出て来たい方がたや、親と別居し、この地に定着を希望する若者がたくさんいると思う。

深める中で、高層マンションが実現するかも知れないと考える。② 転作大豆奨励のための機械器具は農協と共同で整備してきた。独立の乾燥施設は、五〇ヘクタール以上の利用面積がないと採算が合わないという結果がでた。各生産組合独自の対応で足りるという意見もある。本年大豆は収量や品質が低下した。来年の作付けにどう影響するかなど、十分検討しなければならぬ。③ 主要産業の農業の健全な発展を基本としながら、社会情勢に対応した土地利用計画が必要だ。限られた土地を最大限に活用しながら町づくりを図る必要がある。当面は、都市計画の用途指定などを中心に、市街地の用途を明らかにしていく作業から手がけていきたい。

(以上質問順に掲載)

委員会付託

条例の新設など重要案件が提出されたとき、議会は所管の常任委員会に必要事項を調査検討してもらいます。そして、その結果を、委員会から聴いたうえで、改めて本会議で審議決定することになっています。このことは、町議会会議規則第二十九条第一項に定められています。



工事が進む新しい橋 (63.12.7)

み 巳年によせて

町長・議長の年賀状 &

年男・年女に新春インタビュー

町民の皆さんへ、恒例となりました町長と議長から年賀状をお寄せいただきました。(次ページに掲載)

町には、8代の巳年生まれの方々が、762人(64.1.1現在)おられます。全町民のおよそ8パーセントにあたります。

輝かしい新春にあたり、巳年生まれでそれぞれ1月1日生まれか、その年の一番早い日に生まれた方をご紹介します。中でも、明治26年(1893)生まれでは、町一番の長寿者として元気なお二人からご登場いただきました。



五十川キンさん(沖立)

明治26・11・19生(95歳)

雪がいつぱい降らないと、それでもあったかいから楽です。かぜを引かないようにして、家で手芸などを毎日しています。役場からの年金が、一番の楽しみです。

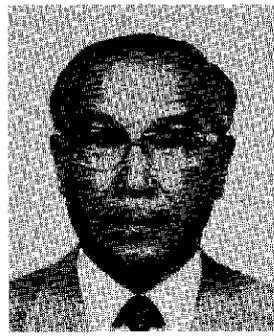


酒井クラさん(上町)

明治26・4・11生(95歳)

去年、新潟にいる子供のところにも三日も泊まってきました。今年も健康で、また行かれることを楽しみにしています。耳が少し遠くなって残念ですが、丈夫でいたいものです。

迎春書



川西町長 南雲春雄

市川カツさん〔学校町〕

明治38・1・8生（84歳）

冬は外の仕事ができなくて残念です。雪が消えたら、畑や周りの草とりをして体を動かしたいです。友達といっしょに、温泉にいくのを楽しみにしています。



南雲サダさん〔田中町〕

大正6・1・1生（72歳）

大学三年の孫が卒業して、家に帰ってくるのを楽しみにしています。もったいないほど幸せの毎日です。健康で家族の手伝いをしたいと思います。



井口一夫さん〔仁田〕

昭和16・1・1生（48歳）

去年は家を新築しました。その翌年に疲れが出るといわれているので、健康には気をつけます。会社でも新しい仕事が始まります。順調にうまくいって欲しいと願っています。



高橋直孝さん〔赤谷〕

昭和16・1・1生（48歳）

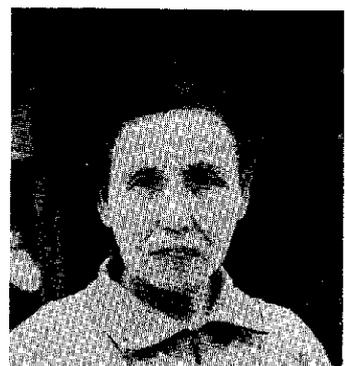
遠くの出かせぎにも行けない状態で、いまは柏崎に仕事に行っています。なんとか町で働く職場が欲しいものです。一番大切なことは、もちろん家族の健康のことです。



清水ミツさん〔上野〕

昭和4・1・1生（60歳）

世の中が忙しすぎるような気がします。体をできるだけ動かして、健康でいたいものです。大きな声で、一生懸命に民謡を歌うことが大好きです。ずっと続けたいものです。



小林トシイさん〔上野〕

昭和16・1・1生（48歳）

去年は手にヤケドをしてしまいました。健康のこと、子供たちのことが一番気になります。自分のえとの年だから、きつといい年になると思います。



田中文子さん〔上町〕

昭和28・1・1生 (36歳)

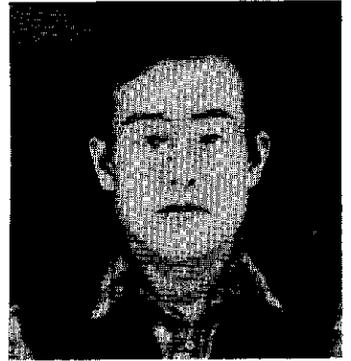
元気で毎日が過ごせれば幸せです。家族の健康に気をつけたいと思います。娘がごとし中学に入学することを、楽しみにしています。



西山正一さん〔下平新田〕

昭和28・1・1生 (36歳)

ことしこそは花嫁さんを中心から願っています。会社は去年から景気がよくて、仕事は大変忙しいです。今年はコンピューターの勉強をしたいと思っています。



木村洋子さん〔仁田〕

昭和28・1・1生 (36歳)

去年は、家族がケガや病気で大変な一年でした。三番目の子供が小学校に入学すること、仁田にある巳年会の仲間が集まることを楽しみにしています。



丸山一則さん〔野口〕

昭和28・1・1生 (36歳)

年男は働き盛り、ということでも今年も思いきりがんばりたいと思います。家族が事故もなく一年を過ごせるようにと願っています。



高橋恵美子さん〔室島〕

昭和28・1・1生 (36歳)

特別なことがなく、一年間家じゅうが健康でと願っています。毎日が忙しく、時間もありませんが、趣味を見つけないと思っています。



田村清仁さん〔鶴吉〕

昭和40・1・2生 (24歳)

小千谷に通勤しています。降雪の状況で、夏の倍ぐらい時間がかかるのが不便です。趣味はスキー、人並みに滑れるようになりたいです。



茂野幸宏くん〔高原田〕

昭和52・1・4生 (12歳)

学校では体育の授業が一番好きです。中学生になったら部活は体操部に入り、マット運動をやりたいと思います。家では、兄弟げんかをしないように気を付けます。



祚無極

元旦

川西町議会議長

押木元男



決算

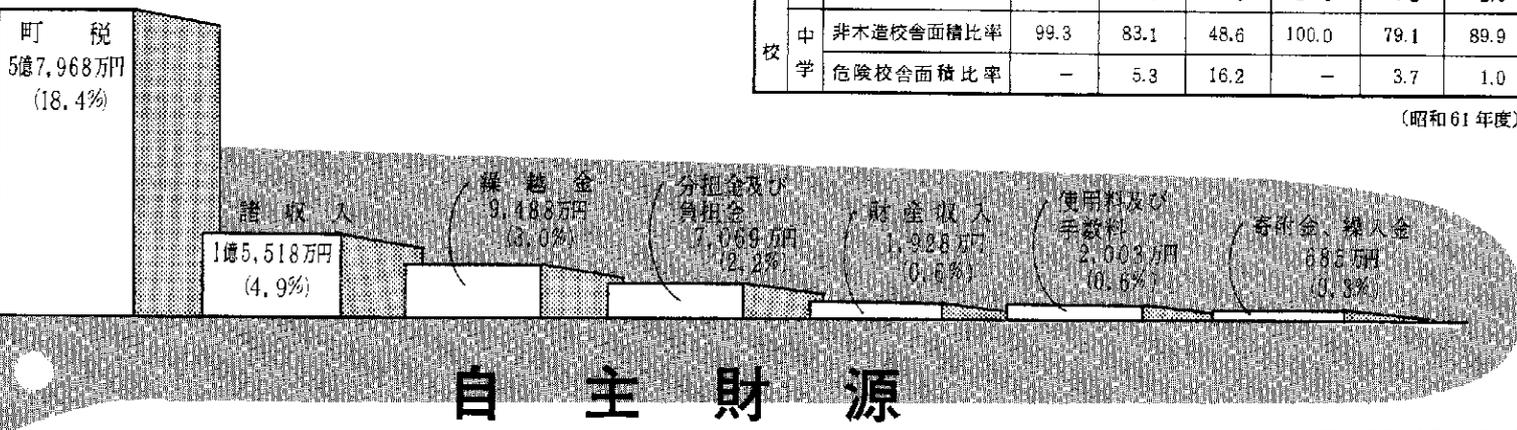
昭和六十二年年度の決算が、十二月の議会で認定されました。この決算は昭和六十二年四月一日から六十二年三月三十一日まで、お金がいくら入り、そのお金をどのように使ったかをまとめたものです。一般会計決算の概要をお知らせします。決算額を六十一年度と比較す

町の行政水準は…

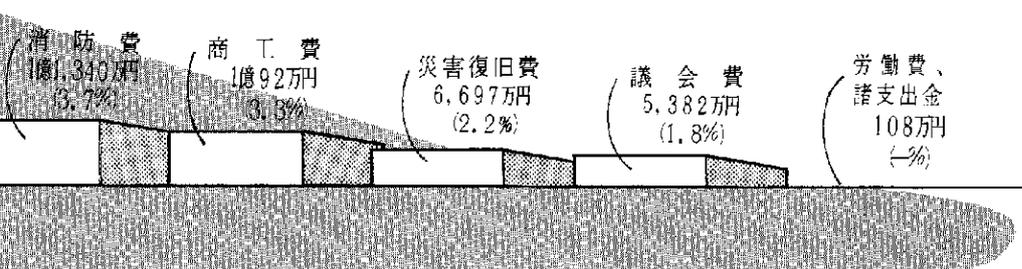
町の行政が住民の要求をどの程度満たしているか、あるいは住民にどの程度のサービスを提供しているか。この尺度のことを行政水準といいます。行政水準の大きな要素の一つである公共施設の整備状況を、近隣市町村、県平均、類似団体（全国の町村を、人口と産業構造の二つの要素で分類し、川西町と似通った町村の平均値）と比べた状況を紹介します。

| 区 分 | | 川西町 | 十日町市 | 津南町 | 中里村 | 県平均 | 類似団体 | |
|----------|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 道 路 | 改 良 率 | 49.2% | 43.5% | 39.2% | 29.4% | 43.1% | 33.2% | |
| | 舗 装 率 | 50.0 | 59.9 | 61.0 | 51.7 | 51.6 | 51.4 | |
| | 自動車交通不能道比率 | 14.9 | 42.5 | 4.4 | 23.2 | 16.8 | 24.3 | |
| 上水道等普及比率 | | 95.7 | 94.3 | 97.1 | 88.9 | 96.2 | 85.7 | |
| し尿衛生比率 | | 98.7 | 98.8 | 94.8 | 94.2 | 93.9 | 78.6 | |
| ごみ収集率 | | 85.7 | 98.9 | 93.4 | 67.6 | 93.0 | 67.5 | |
| 保育収容率 | | 105.9 | 108.6 | 92.5 | 109.3 | 90.6 | 67.2 | |
| 老人要保護者比率 | | 1.7 | 1.8 | 5.9 | 0.7 | 2.0 | 3.4 | |
| 幼稚園収容率 | | 148.1 | 122.9 | 124.2 | 124.3 | 111.0 | 27.6 | |
| 学 校 | 小 学 | 非木造校舎面積比率 | 95.7 | 88.5 | 82.0 | 36.9 | 82.8 | 84.8 |
| | | 危険校舎面積比率 | - | 0.6 | 11.3 | 26.8 | 3.2 | 2.6 |
| | 中 学 | 非木造校舎面積比率 | 99.3 | 83.1 | 48.6 | 100.0 | 79.1 | 89.9 |
| | | 危険校舎面積比率 | - | 5.3 | 16.2 | - | 3.7 | 1.0 |

(昭和61年度)



歳出 30億5,246万円



異常気象と減反にもめげず四年連続豊作



昭和62年度



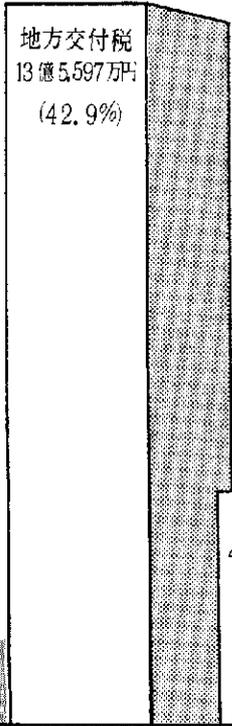
記念式であいさつする南雲町長
(62. 10. 31)

ると、歳入は八・八％ 歳出は九・四％のそれぞれ減少となりました。

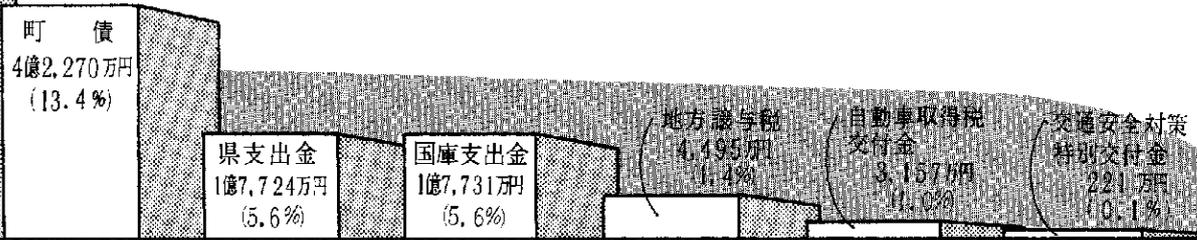
歳入の中では、特に国からの地方交付税が四二・九％を占めるなど、依存財源は全体の七〇％を占めています。

歳出の中でおもなものとしては、保健・地域活性化センターの建設着手、高齢者コミュニティセンターの新設、新しい橋に関連した町道の工事、川西中の大規模改修工事などがありました。

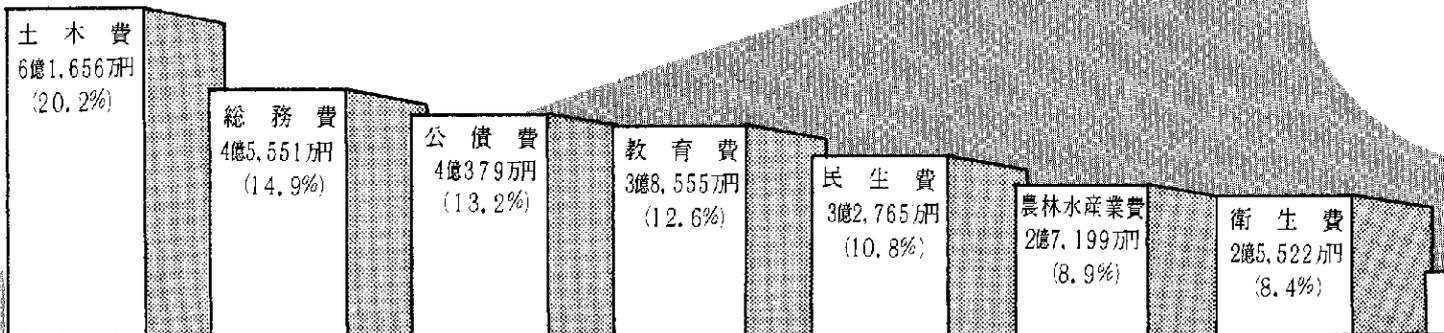
住民一人当たり、およそ三十三万五千円が投資され、快適な生活ができるような町の環境が着実に整備されました。



歳入 31億5,854万円



依 存 財 源



歴史はる
語 22

柏崎日記

岩瀬金子 幸作

その一

柏崎から駕籠(かこ)で

千手・上野・橘の桑名領内を巡検のため、渡辺平太夫が桑名藩の柏崎陣屋を出立したのは、天保十三年(一八四二)九月三日の朝であった。この日、岡田村(現高柳町)の人足は、家を真夜中に出て柏崎まで迎えに行つた。交代用員を含めた「駕籠かき」六人と、平太夫の衣服や調度を入れた挟み箱を、天びん棒の両端に掛けて担ぐ「両掛」二人の合わせて八人である。

平太夫は、長ばかまに羽織を着用して駕籠に乗った。本町通りの四ツ屋から鱸石口へ出て三里(約十二キロ)ほど上流に進み、加納村(現柏崎市)で休息している。天気は良かったが、山坂にかかる道が悪くなり、小清水峠は赤土の泥道で難渋し、八つ(午後二時)過ぎに岡田村へ到着した。

湯治場のような岡田

岡田村の庄屋若山家に泊まった平太夫は、この村の印象を次のように記している。

無滞岡田村迄到着致し候。竹内庭より南へ当り、黒姫山と申高山有り。其山の影にて極山中也。柏崎より六里程の由なれども、七、八りも有りそふ也。村ハ鱸石川端にて、庄屋宅は山の中段、見晴れよろしき所也。昼支度早速出候。彼是致ス内、又雨ふつて来ル。見分致し兼、湯二人休足致し候。川の首谷底ニ聞へ何所となく湯治場の様也。

四口は、朝のうち曇っていたが、だんだんと天気が良いなつたので岡田村の巡視に出た。村役人や小前(百姓の身分や権利を持たない小百姓のこと。コバモン)も大勢加わり、庄屋親子の案内で、鱸石川敷の新田や、洪水による川欠け、たい積などで増減した田を見て回つた。

ムジナ鍋(なべ)でもてなす

午後、村から願ひ出のあつた普請用拝借金百両の可否を夕方まで調べた。庄屋宅での夕食は、次の記載から「イツツォケエ、ありったけ」のごちそうでまかなわれたことがわかる。

庄屋若山範左工門罷出申二ハ、

只今若ひ者山より貉(ムジナ)を取りて参り候間、御慰ミ差上度と申。皆々珍敷存早々出候様申。早速料理出し、ジハ鍋ト七リン座敷へ出し範左工門罷出、調味致し振舞ひ候。中々味ひ宜ひ也。其後地ねんじよのところが汁出す。川魚、はや、玉子、いも、牛蒡(ゴボウ)の平(ヒラ)也。昨夕ハそば切の馳走也。夜半より又雨ふり出し候。

室島までの道中

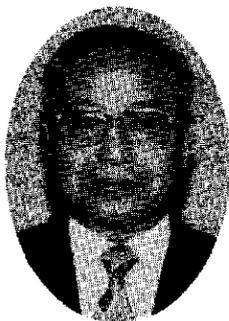
五日、岡田村を五つ(午前八時)過ぎに出立し、岡野町村(現高柳町)に着いた。ここは出雲崎代官所の支配所だが、仰山な

構えの、藤右工門と申す豪農があつて驚いた。かような山の中に商いの店もたくさんあり、きりつとした町場になっているとは知らなかった。鱸石川を越え二五町(約二・七キロ)も行くと柄ヶ原村(現高柳町)に入り、庄屋の家で休息した。



旧国道252号山中地内から柄ヶ原を望む (63.12.5)

町の歴史に光を



みなさま、お健やかに、希望に満ちた良い年をお迎えになられた毎日と存じます。

大正に生まれ、昭和と共に歩んだ私も、六十四歳を数える身になりました。「昭和三年秋なかば」の、御大典(天皇即位

式)奉祝の歌を母の背中で聴いた記憶があります。十年をひとつの区切りとしますならば昔を六つも重ねたことになりました。思えば、大きくなるにつれて軍国調の足音が高まり、第二次世界大戦に参加し、戦後は混乱期をのりこえ、過疎化の波に洗われ、高度な経済成長下をきびしく生きた世の中でした。

年齢構成から考えますと、私と同じ時代を生きてこられた方は、川西町で二千人ほどになつてしまいました。遠い祖先から受け継いできた、あるいは、私たちの世代が体験してまだ陽の目を見ない町の歴史に、ことしも、可能なかぎり光を当てたいものと決意しています。

ご繁忙のなか、毎号お目とおしいいただき、貴重なご高評をお寄せくださいます市川昭二先生(日本書籍(株)・常務取締役)はじめ、いつもご声援くださいますみなさまに心から感謝いたしております。本年もよろしくお願ひ申しあげます。

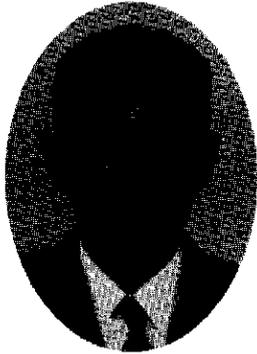
六十一年の歳末、豊栄市長の石上耕一氏から「市長のはつらつ日誌」と題した著書を頂きました。私が認識していた氏のプロフィールは「名エッセイストであること」「書名同様、老いを感じさせない、はつらつ人間

— 気になる —

川西音頭

十日町市 市村俊一 さん

(元千手・上野小学校勤務)



であること」「戦後いち早く、人づくり、村おこし、町づくりの拠点としての公民館づくりの情熱を注がれ、現在公民館連合会の会長、全国の副会長という要職にあること」更には「絵を描く文化市長でもあること」

などでありました。

さて冒頭の「はつらつ日誌」ですが、その内容は「快刀乱麻を断つ」といった感じの五十編を集めたエッセイ集でありました。そして、その中の一つ「御当地ソング」の中の一部分が私にかかわってくるのです。再録してみます。「(大幅に前略)わが市にも、豊栄小唄がある。昭和三十年、町村合併で新しい町ができた年に、新潟日報社の協賛を得て制作した。作詞は三条市の会社員、山下敏明さん、作曲は十日町市の教員、市村俊一さんである。県教育庁社会体育主事の吉永トシ子さんから踊りの振り付けをもらった。今でも豊栄まつりの民謡流して踊っている。当選者の賞金は、薄謝の程度。新聞広告、審査は、新潟日報社の協賛だから無料ということ、制作費の総額は数万円しか使わなかったように思う。それから三十年後に、新町建設三十周年、市制施行記念の「豊栄市民歌」を制作した。新大教授二人を委嘱し、ロイヤル・ナイツを呼んで発表会までやり、三百万円近くの市費を投じたが、今ではほとんど歌う者がない。(後略)」

この本を頂いた一ヶ月ばかり前に、私は川西町合併二十周年記念事業の一つであった、「川西音頭」の作曲を仰せつかり、発表したばかりだったので、三十数年前に作った「豊栄小唄」は現在も歌って頂いているとのことで、先ずは安心でしたが、同時に片や「川西音頭」が「豊栄市民歌」と同じ運命をたどり、途端に私にとって大いなる不安となったのであります。しかし、落ち着いて考えてみれば、人間一人ひとり好きな歌があれば、嫌いな歌もあるのが当然で、川西町民があるいは豊栄市民が一人残らず好きな歌などあるはずはありません。一人ひとりの考え方や感じ方は違っていてしかるべきで、あなたが嫌いで私が好きな歌があってもよいし、あなたが好きで、私が大嫌いな歌が、どんなに沢山あってもよい。それは、その歌を損なうことでも、ましてあなたを、私を損なうことではないはずですから。そう考えたら、少しは気が楽になりました。



わたしたち健康家族

十二月十日、保健センターで第一回健康家族報奨会が開かれました。

この報奨は、六十二年四月に要綱を定めてスタートした国保事業の一つです。

報奨の対象者は、国民健康保険に加入している家族を対象にして、六十二年度の一年間に、けがや病气などで病院に一度もかからなかった家族を報奨しました。

報奨された方々は次のとおりです。(順不同、敬称略)

- 世帯の報奨(二人以上の家族)
- 丸山 捷一(東善寺)
- 太田 寅治(田中町)
- 水品 フク(霜条)
- 渡辺 一郎(新町新田)
- 茂野 作一(室島)
- 佐藤 喜久治(小脇)
- 高橋 重信(高倉)
- 小川 武文(岩瀬)

●個人の報奨

- 星 敏夫(中島町)
- 田中 忠吉(〃)
- 田中 マス(発電所通り東)
- 遠田 正利(朝日町)
- 南雲 誠(寺尾)
- 小林 フジエ(木島)
- 丸山 キヨイ(高原田)
- 小海 リツ子(霜条)
- 渡貫 三九二(新町新田)
- 長谷川 美子(小根尾)
- 田口 淑(木落)
- 藤巻 俊樹(塩辛)
- 小幡 真一(仁田)
- 本山 一武(四十歩)
- 樋口 一洋(中仙田)
- 青木 久三夫(赤谷)
- 登坂 勝芳(〃)
- 登坂 キユ(岩瀬)



仙田小運動会(63・6・5)

入校案内

募集締め切り 3月15日(水)まで

| 科目 | 定員 (人) | 期間 | 時間 | 経費 | |
|---------|-----------|----------------|-------------------------------|--------------|----------|
| | | | | 授業料(円) | テキスト代(円) |
| 一般事務 | 10 | 1カ年 (4月~3月) | 19:00~21:00 週2回(土・日・祝日休) | 35,000 | 5,000 |
| 建築製図 | 15 | 6カ月 (4月~9月) | 19:00~21:00 週4~5回(土・日・祝日休) | 35,000 | 6,000 |
| コンピューター | 15 | " | 18:30~21:00 週2回(土・日・祝日休) | 78,000 | 4,000 |
| 経理事務 | 20 | " | 13:30~16:00 週2回(土・日・祝日休) | 30,000 | 6,000 |
| 測量 | 20 | 3カ月 (5月~7月) | 19:00~21:00 週2回(土・日・祝日休) | 30,000 | 1,000 |
| 造園 | 20 | " | 13:30~16:00 週2回(土・日・祝日休) | 28,000 | 1,000 |
| 建設 | 30 | " (1月~3月) | 8:30~15:50 月~土(日・祝日休・土半日) | 不要 (県費負担) | 3,000 |

申し込み、問い合わせ

十日町市高等職業訓練校 十日町市本町7-1
☎ 52-3803

カ イ ド

情報

心配ごと相談

1月15日(日)……橋コミセンター
22日(日)……克雪センター
29日(日)……総合センター
2月5日(日)……上野コミセンター
12日(日)……橋コミセンター
時間は、午後1時~3時です。



3年 高橋 和也



2年 水品 京子



3年 田中みどり



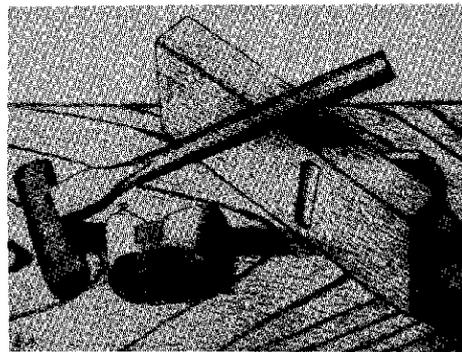
1年 星名 聡美

ちいさな展覧会

6



2年 小川 晴美



3年 青木 功



1年 柄沢 晋



2年 高橋健太郎

川西中学校

2月号は
千手小学校です



新潟川西農協様から

カーブミラー

十基

年末調整は受けましたか 間違ったら再調整を

サラリーマンの年末調整は、十二月に終わりましたが、その後、年内に次のような異動などがあつたら、一月中に勤務先に申し出てください。

一 扶養親族の数に異動のあつた方

二 年内に生命保険料や損害保険料などを支払つた方

三 年末調整の際、保険料控除や住宅取得など特別控除の申告をしなかつたり、間違つたりした方

ねんきん

こんな給付もあります

ふくし

付加年金

国民年金の定額保険料(月七千七百円)のほかに、四百円の付加保険料を納めると、二百円に付加保険料を納めた月数を掛けた金額が、老齢基礎年金額に加算して支給されます。

で死亡したとき、次の妻に四分の三に相当する額が支給されます。

- ①死亡当時故人から生計を維持されていた妻
- ②婚姻期間が十年以上の妻
- ③六十歳から六十五歳になるまで。

寡婦年金

農業や自営業の夫が、受給資格がありながら年金を受けない

死亡一時金

農業や自営業者が、保険料を

No.3 新しい家族 夫婦で子育て

子供の個室

中学生になるころから、子供は自分の部屋を欲しがります。昭和六十三年八月のNHK世論調査によると、中学生の四二%、高校生の五七%は自分の部屋をもっています。住居にゆとりができたのでしょうか。しかし、な

かには父親の書斎、母親の居室もないのに、二人の子供がそれぞれ個室をもっている家庭もあります。そしてその個室の中に専用の電話、専用のテレビをもっている子供もいます。

住居の事情が許すのであったら、子供に個室を与えるのはよいことです。自立性が育ちますし、ひとりの時間、ひとりの空間をもつことによつて自分の心を見つめるようになるからです。

子供の個室は、そこを勉強、読書、就寝のために使用するということを初めから親と子の間でしっかりと約束しておくべきだと思います。家庭はホテルのシングルルームの集合ではありません。家族が集まって食事をしたり、談笑したり、テレビを見たりする場所がなくてはなりません。二台以上のテレビがあつても子供の部屋に置くべきではありません。普通の家庭では、電話は居間にあれば十分でしょう。

思春期以降、子供はひとりになりたいと思うときがあります。そのとき空間的に隔離された場所が必要ですが、子供をいつも個室の中に追い込んではいけません。家族とともにいる時間を楽しいと思うようになる雰囲気が必要で、家庭には必要です。

個室を与えたら生活に自立性をもたせなくてはなりません。掃除は自分でやらせましょう。洗濯物も自分で持ってきたら洗うというようにしましょう。その代わり、そこは子供の部屋ですから親も入るときは声をかけるとか、ノックをするようにしてください。子供の留守の間に入って掃除することも、まして引き出しの中を点検することも慎んでください。子供はこのようなことを嫌い、そのことが分かる親を信じなくなりません。

住宅の事情で個室が与えられないときは、部屋の一隅か廊下の隅をカーテンで囲むだけでも十分です。視覚的に遮られただけで人は落ち着いた気分になれるのです。

関東大会に出場する

川中アンサンブル



転作目標面積が内示

十二月二十三日、県から来年度の転作目標面積などが配分内示されました。

配分は今年度と同様、二本だ

てとなっており、米需給均衡化対策では、配分数量の七割が他用途米となっています。



水田農業確立対策

161.4ha

米需給均衡化緊急対策

95,900kg

(面積換算19.4ha)

合計 **180.8ha**

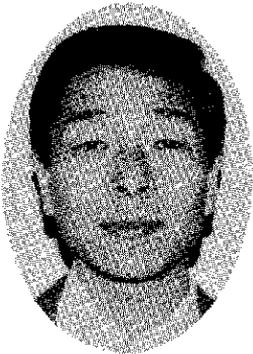
(63年面積対比 0.33%の減少)

農業標準賃金

男子 **6,000円**
女子 **5,500円**
(一日当たり)

農業委員会では、今年4月1日から適用の農業標準賃金を決めました。

これは、あくまでも標準賃金です。作業の内容などにより、頼む人、頼まれる人がお互いに納得のうえで、対応してください。



体育指導委員 **井上さん**

全国表彰を受賞

表彰を受賞しました。井上さんは、昭和四十一年から体育指導委員として町のスポーツ振興のために活躍されています。

新しい嘱託員：①

(敬称略)

十一月十六日、福岡市で開かれた体育指導委員全国大会で、井上真さん(神社町)が功労者

発電所通り西清水忠雄、発電

所通り東 田中英雄、栄町 押木正登、山野田住宅 仲川徳子 県営住宅 桃井隆栄、朝日町 高橋徳治、上町 高橋洋一、中央町 北村栄作、田中町 南雲喜一、神社町 春日敏夫、学校町 高崎正弘、寺尾 太田重敏 木島 和田季司、伊友 星名賢一、霜条 蔵品幸子、塩辛 藤巻由雄、野口 村越利雄、四十七 丸山勇、下原 田中義勝



木落

相馬 博さん
俊子さん
(三島町から)

ふたりは同級生

♡ 大学を卒業後、関東で二年間生活し、一昨年Uターンしました。両親から帰ってくるなり「何をおいてもまず嫁さんだぞ」と言い渡されました。だれかい



11月23日の

結婚披露宴で

い人はと見回したら、中学の同級生で保母さんがいました。♡ 十日町市に就職し、アパート生活を六年間していました。最初は久しぶりに仲間と合ったという程度のことでした。何回か会うごとに、いままでもない気持ちになって、この人ならと決めました。

三回のデイズニerland

♡ 俊子は一人娘で、あちらの両親に反対されるのではと心配もしました。でも、婚約をして新居を建て、挙式と目標を持つと良い方向に進むものですね。

♡ ふたりの仕事で忙しく連休利用の挙式でした。彼とのデートで二回行ったデイズニerlandが楽しくて、新婚旅行は一泊で三度目の浦安でした。

お正月は三夫婦

♡ 家の中がパーツと明るくなったと家族は大喜びです。祖父も元気で、三代夫婦が誕生しました。

♡ 嫁さん業は教えてもらって少しずつ覚えたいと思います。春になったらゆつくりとした二回目のハネムーンを計画しています。



茶きんの皮を作るのはむずかしいな……

12月10日、橘小学校で親子料理教室が開かれました。この教室には、地区の食生活改善推進委員と6年生の親子、40人が参加しました。

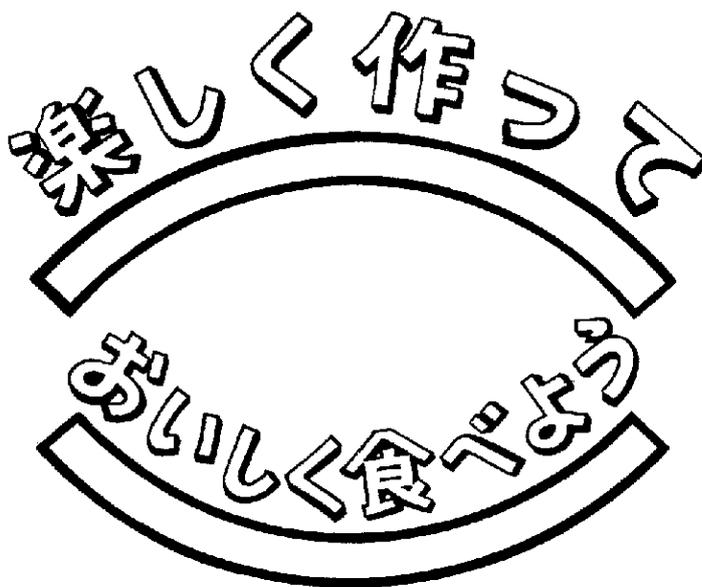
白の三角さんと、エプロン姿の即席コックさんで、調理室はワイワイ……。

今日のメニューはハンバーグステーキ、ミルクのけんちん汁、サツマイモの茶きんの3種類です。

お母さんといっしょに作ったハンバーグの味は……。いかがでしたか。

参加したみなさんの感想を聞いてみました。

- 男の子でも、家でふだんから手伝っているのか手際がよくてびっくりしました。
- サツマイモの茶きんが好評でした。さっそく家でも作ります。
- ミルクけんちん汁は、見た感じよりもおいしかった。
- はしの持ち方がおかしい子もいたみたい。
- 大勢でやるのは楽しいです。ぜひともまた開いてほしいと思います。

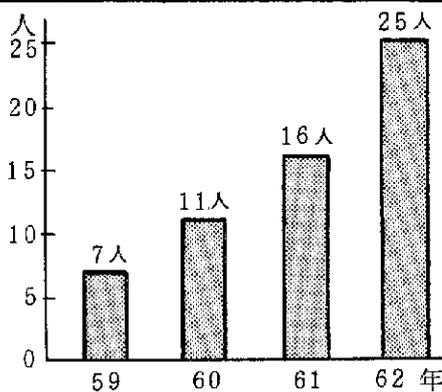


けんちん汁の具をきざむコツは？

あなたの心臓は元気ですか

成人病の中でも心臓病は高齢になるほど増える傾向にあります。

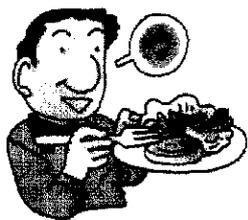
町の死亡原因のうち、心臓病が原因で死亡した人の数は、過去四年間では毎年段階的に増加しています。



昨年、町で実施した住民検診では、心臓に変化が出ている人が二八〇人もいました。

健康指導を受けた方の中で、自覚症状がないからと、そのままの状態にしている人はいませんか。悪いままにして無理に仕事を続けていけば、そのうち症状が出てくることは確かです。

心臓は、その人のにぎりこぶしの大きさの筋肉でできている臓器で、血液を全身に循環させる大切なポンプの働きをします。



野菜を十分にとろう

野菜には血圧を安定させるカリウムのほか、繊維など成人病予防効果の高い成分が多い

このポンプがうまく働くために必要な栄養素や酸素は、冠状動脈から送られます。この血管の流れをよくすることに、大事な心臓を長持ちさせることができるのです。

毎日の生活の中で、注意できることは、①食事 ②適当な運動 ③休養 ④睡眠 ⑤検診があります。

もしも心臓が自分の力でうまく働けなくなったときには、ペースメーカーという電池式の器具を鎖骨下の皮膚に植え込み、心臓のリズムが自然に動くようにするものです。大切な心臓をやさしくいたわりましょう。

息切れやむくみ、胸痛、どうきなどの症状は心臓病を疑わせる症状の一つです。早めに医師の検診を受けるようにしてください。

戸籍の窓から

昇天—こめい福を祈る

村越りよ子 31 (恒治) 野口
 喜多 健市 60 (本人) 東善寺
 星名 久七 68 (本人) 霜条
 清水 チヨ 68 (進) 下平新田
 押木 吉明 76 (徳二) 元町

高橋 文平 79 (蔵作) 坪山
 喜多 マヨ 82 (健市) 東善寺
 高橋 フサ 83 (務) 中仙田
 田中 福次 86 (米作) 発電所通り東

うぶ声—おすこやかに

江口 麻美 利治 長女 小白倉
 佐藤 諒 正利 長男 高原田
 君子 長男 高原田

平野沙緒里 敏雄 長女 田中町
 平野亜由実 敏雄 二女 田中町
 酒井 貴仁 松平 二男 栄町
 村山 淳哉 利夫 長男 高原田
 高橋 基輝 徳子 二男 神社町

新年俳壇



太田白南風選

《特選》

雪化粧せし大樺仰ぎ初春 はる
 仁田 小幡しん女

樺の細やかな枝々が新雪を冠って清々しい元朝である。いつも見馴れた大樹の景であるが、新年を迎えたいま一層新鮮に心を持つ。雪の大樹を見上げて新しい年を迎えたという切々たる心情に浸っているのである。

《推選》

舞い終えし巫女のほほえみ初神楽 上町 高橋 願似
 初鏡豊かな髪を結び上げし 発電所通り 小川 京子
 葉牡丹のやや傾きし日向かな 三領 水品 律
 葉牡丹の薄日去りゆく早さかな 霜条 星名 星光
 葉牡丹の上薄ら雪ふつくらと 伊勢原市 金子 桂吉

《入選》

岩瀬 小川 益栄
 悔ゆことの二三は残り年送る
 寒風に赤き幟の初荷かな
 仁田 秦野 麦生
 葉牡丹の色鮮やかにちぢむ渦
 書初を杜殿に納め合掌す
 小脇 佐藤 信一
 小さき手の孫太々と書初す
 八十歳母千金の初笑
 野口 野沢 寅生
 葉牡丹や調剤室の午後静か
 八十の老の力の吉書かな
 三領 高橋たかし
 文字書ける喜び孫の初賀状
 葉牡丹の色とりどりの渦を巻き
 中屋敷 小林たみい
 葉牡丹の色して光り雪華
 色たがえつつ葉牡丹の渦深む
 十日町市 山賀 芹子
 杉鉾のけぶるお降り音もなく
 日を溜めて葉牡丹の色こまやかに

八王子市 松浦 サク
 書き初めの墨たつぷりと磨りにけり
 中仙田 高野仙蒼子
 葉牡丹の尊き白を選びけり
 下平新田 沢口美江子
 葉牡丹の鉢店先に香を呼び
 中島町 相沢 鈴江
 子も一人増えてめでたき賀状かな
 小白倉 江口みゆき
 葉牡丹や家族和める冬座敷
 霜条 大海 白濤
 筆始め曇つめたく座りけり
 大倉 中条 石平
 葉牡丹を床に置きたる祝事
 浦和市 登坂 博史
 還暦を祝い迎える年の膳
 赤谷 登坂 酔月
 村中の十四五人の年始会
 枚方市 和田みのある
 書初の般若心経つつしみて
 仁田 小幡しん女
 還暦と二文字大きく書初す
 中屋敷 数藤 壮一
 若水や汲取る行事今はなく

選者近詠

重畳と越の山々初御空
 初明りして山々のかぎろへる
 まろやかに雪山重ね初あかね
 遙かなる雪の連山東方とす
 葉牡丹の濃き紫の渦の芯

